

大阪工業大学

工作・実験フェア 2009

科学のとびらを開こう

みる、はかる、つくる。

自然のふしぎさ、理科のおもしろさに

ふれるプログラムをたくさん準備します。

大学のキャンパスで

お友だちといっしょに、また、

お母さんやお父さんといっしょに、

自由研究を楽しんでください。

開催日時

2009年 8月 30日 (日)

10:00 - 16:00

場 所

大阪工業大学
大宮キャンパス

参加費 無料



開催プログラム

事前に参加申し込みが必要なプログラム(1~20)と、当日自由に参加いただけるプログラム(21~30)をご用意します。

事前申し込みが必要なプログラム

番号 プログラム名称 内容説明
ポイント*1 プログラム担当者

イメージ写真

1 ペットボトルロケット打上げ大会

ペットボトルロケットの製作と打上げを通して、ロケットの原理を簡単な実験を交えて学びます。親子で参加してください。

みる はかる つくる
機械工学科の田原先生



2 ペットボトルレーシングカーレース

ペットボトルレーシングカーの製作と爆走レースを通じて、力学の原理を簡単な実験を交えながら理解します。作用反作用の原理を理解できる簡単な教室実験のち、レーシングカーの製作とレースをおこないます。

みる はかる つくる
機械工学科の田原先生



3 楽しいP I Cマイコンカー作り

単純な制御に用いられているマイコン、PIC(Peripheral Interface Controller)。今回は、マイコンカーづくりを通じて、変速装置の構造や電子回路について学びます。

みる はかる つくる
モノラボの近藤先生



4 お気に入り携帯電話スタンド作り

板金工作という方法で、携帯電話スタンドを作ります。曲げ戻し現象など金属の特性を知ることができます。自在にデコレーションしてお気に入りのスタンドに仕上げます。

みる はかる つくる
モノラボの岩田先生



5 手ろくろを使って陶器を作ろう

陶器を作ります。小物入れや植木鉢、お香立てなど実用的な器から、動物やキャラクターのオブジェなど、自由にイメージを広げてかたちにしてみましょう。

みる はかる つくる
知的財産学科の大谷先生



6 飛べ!手づくりペーパーグライダー

グライダーを作って飛ばします。よく飛ぶためにはどのような工夫が必要でしょうか。考えながら作ります。

みる はかる つくる
モノラボの池田先生



7 魔プラスチックからアクセサリー作り

簡単な実験を通してプラスチックのリサイクルについて体験し資源の大切さや環境問題について考えます。つくったアクセサリーを持ち帰ることが出来ます。

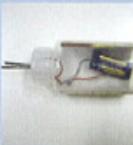
みる はかる つくる
応用化学科の東先生



8 電気センサーを作ろう

通電チャッカーを、PPボトルとLEDと電池で製作します。それを使用して、ジュースや靴、お金など身の回りのモノが、「電気を通す性質」を持っているかどうか調べてみましょう。製作したセンサーは持ち帰りできます。

みる はかる つくる
応用化学科の森内先生



9 伝統楽器をつくる演奏しよう

このプログラムでは世界各地に伝わる伝統的な楽器を製作します。製作と演奏を体験することにより、音の不思議と原理を体験します。完成品は持ち帰って楽しんでいただけます。

みる はかる つくる
機械工学科の吉田先生



10 紙粘土でつくる理想のおうち

自分が住んでみたいと思う家を紙粘土でつくります。自分の考えをかたちにする建築の世界を少し体験してみましょう。

みる はかる つくる
建築学科の岡山先生



■ 参加いただくにあたって

□ 保護者付添

来場にあたっては、必ず、保護者の付添をお願いします。(保護者1名につき、小学生2名まで)

□ 天候による内容変更の可能性

プログラムによっては、当日の天候条件によってやむなく内容を変更する可能性があります。

□ 昼食について

大学の食堂、カフェテリアをご利用いただけます。飲み物の自動販売機もあります。

□ 暑さ対策

当日の天候、気温に応じ、帽子の着用や水分補給などの対策をお願いします。

□ キャンバスマップ

当日、インフォメーションブースにて、会場マップをお渡しします。

11 ロボットの指でじゃんけんしよう

筋肉が収縮すると電気流が流れます。これを筋電といいます。君の腕でこの筋電を計ります。筋電の出方でグーチョキパーを判断するプログラムをつくります。

みる はかる つくる
生体医工学科の大須賀先生



12 外来魚釣りとプランクトンの観察

水生生物の宝庫として知られる城北ワンド群で外来魚釣りを楽しんだ後、収集したプランクトンを顕微鏡で観察し、生物の不思議を体感します。

みる はかる つくる
都市デザイン工学科の綾先生、一般教育科の小島先生



13 色素で学ぶ緑の光合成

*2)右下の特記参照

緑の葉に含まれる黄色の色素と緑の色素をベーバークロマトグラフを使って、分けてみましょう。植物の光合成と、栄養について学習できます。

みる はかる つくる
生体医工学科の吉浦先生



14 身近で役立つ LED懐中電灯作り

白色発光ダイオード(LED)を用いた簡単な懐中電灯づくりを通じてLEDが光る仕組みを理解します。

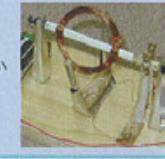
みぢか やくだ かいかゆうでんとうづく
みる はかる つくる
電子情報通信工学科の奥先生、小池先生



15 挑戦 本格的モーター作り

回転する仕組みが分かれれば、どれだけ早く回転させられるかは工夫したい。皆さんの身近にあるエナメル線、磁石やクリップ等の材料を使ってオリジナルモーターを作ります。

みる はかる つくる
電子情報通信工学科の神村先生、熊本先生



16 LEDで癒しランプ作り

七色に光る発光ダイオード(LED)を使って、アロマキャンドル風癒しランプを作ります。工作しながら電池やLEDの光る原理を理解していきます。

みる はかる つくる
電気電子システム工学科の前元先生



17 地球環境のこと数字で考えよう

食べることと呼吸について2種類の実験をし、自然界で生物が行う炭素の吸収と放出について理解します。CO₂の吸収に必要な森林面積の計算など、地球上の炭素循環についても考えます。

みる はかる つくる
環境工学科の渡辺先生



18 なぜ、動く?手作りモータに、挑戦

わたしたちの身の回りにあるモータを手作りし、そのはたらきや仕組みを学びます。

みる はかる つくる
電気電子システム工学科の見市先生



19 我が家の温度計作り

二種類の金属をつなげて、熱を加えると電流(電圧)が発生します。この性質を使って、温度をはかることができます。

みる はかる つくる
機械工学科の松島先生



20 透明水彩絵具で描く風景画

*3)右の特記参照

構図の選び方(みる)、紙への描き方(はかる)、水彩絵具の色の混合と着彩方法と仕上げ(つくる)について学びながら、透明水彩絵具を使って風景画を描きます。

みる はかる つくる
空間デザイン学科の赤井先生、宮岸先生、西應先生他



特記 *1: ポイントは、プログラムの特徴(とくちょう)をあらわしています。

例: みる・観察(かんさつ)することを大切にしたプログラム

*2: プログラム13に参加する方は、事前に分析用の「葉っぱ(なんでも可)」を持参してください。

*3: プログラム20に参加する方は雨天や気温が高すぎる等気象条件により室内から見た屋外風景や静物画に変更する場合もあります。また、暑さ対策として帽子、飲み物を持参してください。

■ 事前申し込み方法

□ 参加申し込み期間

2009年7月31日(金)まで ハガキ送付の場合当日消印有効

□ 申し込み方法

裏面の申し込みシートに記入のうえ、FAXにて下記送付先まで申し込みください。ハガキで申し込む場合は、裏面の申込み事項を記入してお送りください。

□ 送付先・問合せ先

〒535-8585 大阪市旭区大宮5-16-1 大阪工業大学教務部教務課

「工作・実験フェア2009」係 FAX 06-6954-4049 TEL 06-6954-4083



自由に参加できるプログラム

番号 プログラム名称 内容説明
ポイント*1 プログラム担当者

イメージ写真

21 アルミホイルの船、磁石で動くかな?

家庭にある身近な材料で、船を作り動かしてみます。磁石に付かない材質でもモノによっては磁石の動きで動かすことができるおもしろさを体験。

電気電子システム工学科の森實先生



22 どんぐり森の工作

どんぐりや松ぼっくり、自然の材料を使って、想像力をはたらかせながら、さまざまなかたちを作っていきます。

モノラボの小川先生



23 自分だけの「はんこ」作り

3次元CADソフトを使ってオリジナルの「はんこ」をけずりだしてみましょう。自分が設計したデータが実際にちゃんと加工できるかどうか!?

機械工学科の井原先生



24 光で作る! 携帯ストラップ

不思議! やわらかいプラスチックが光をあてると硬くなります。これを使って、自分だけの携帯ストラップを作ります。

機械工学科の西川先生



25 ふしぎなインキでお絵かきしよう

白い紙にふしぎなインキで絵をかいてみよう。特殊な光をあてると絵が浮かび上ります。かいた絵はお持ち帰りできます。

応用化学科の益山先生



26 空気の流れを見てみよう

硬質ウレタンを使用して、自動車のかたちをつくります。それを利用して、煙を用いた方法で、自動車のまわりの空気の流れを観察したり、空気抵抗の大きさを計ります。

機械工学科の川田先生



27 ドルフィン(イルカ)ジャンプに挑戦しよう

ウレタン、ペットボトルを利用したドルフィンを工作。水中からのジャンプの高さを観います。遊びながら、浮力について学びます。

機械工学科の川田先生



28 できるかな? 正二十面体のテンセグリティ

ドーム建築には、ユニークなアイデアと驚きがあふれています。その面白さと不思議さを体験できるようパズル感覚でドームづくりに挑戦。完成品はオブジェになります。

建築学科の林先生



29 金属でつくるオリジナルペンダント

世界にひとつだけのアクセサリーをつくります。製作のプロセスを通じて、力を加えるとかたちや質が変わり、もとに戻らない金属の性質「塑性」について学びます。

機械工学科の羽賀先生



30 おもしろサイエンス実験

「人工イクラをつくろう」「ムラサキキャベツの色のヒミツ」「不思議な魔法のジュース」「くだもの電池ってなに?」「ブルブルツバ☆-196度の低温の世界」などなど、楽しいサイエンス実験が満載!

常翔学園高等学校科学部のみなさん



■ 定員を超える申し込みをいただいた場合(抽選します)

事前申込みが必要なプログラムに参加いただける方には、記入いただいた連絡先に、8月20日(木)までに連絡します。

■ 来校には公共交通機関をご利用ください

駐車場はございません。自家用車でのご来校はご遠慮下さい。

■ 個人情報の取り扱いについて

本参加申し込み時に記入いただく個人情報については、本プログラムの実施・運営の目的以外には使用せず、厳重に管理します。

タイムスケジュール(開催場所、募集人数)

プログラムNo	開催場所 対象・募集人数	開催時間(所要時間)						
		10:00	11:00	12:00	昼休み	13:00	14:00	15:00
1	10号館3階小物組立室 20組							(180分)
2	10号館3階小物組立室 20名				(120分)			
3	10号館2階回路製作室 16名(4年生以上、1回8人)			1回目(120分)				2回目(120分)
4	10号館2階組立加工室 30名(4年生以上、1回15人)			1回目(120分)				2回目(120分)
5	10号館2階溶融加工室 20名(1回10人)			1回目(120分)				2回目(120分)
6	10号館4階1041教室 60名(1回20名)			1回目(60分)			2回目(60分)	3回目(60分)
7	10号館7階K科学生実験室2 15名(1回15人)			1回目(120分)				2回目(120分)
8	10号館7階K科学生実験室2 30名(1回15人、保護者は見学のみ)							(90分)
9	1号館7階 30名(1回15人)			1回目(120分)				2回目(120分)
10	1号館2階多目的室 50名(1回25人)			1回目(120分)				2回目(120分)
11	2号館1階 96名(1回24人、小学生保護者4名1組)			1回目(60分)	2回目(60分)		3回目(60分)	4回目(60分)
12	2号館2階G科生物学実験室 15組							(180分)
13	2号館1階 72名(1回24名、小学生保護者2名1組)			1回目(60分)			2回目(60分)	3回目(60分)
14	5号館1階D科第1実験室 24組(1回12組)			1回目(120分)				2回目(120分)
15	5号館1階D科第2実験室 24組(1回12組)			1回目(120分)				2回目(120分)
16	5号館3階E科第3実験室 20組(3年生以上、1回10組)			1回目(120分)				2回目(120分)
17	10号館5階廃棄物共存工学実験室 30名(保護者含む1回15名)			1回目(90分)				1回目(90分)
18	5号館1階E科大学院研究室 50組(3年生以上、1回25組)			1回目(90分)				2回目(90分)
19	1号館7階機械工学実験室他 45組(1回15組)			1回目(60分)				2回目(60分)
20	2号館暗号デザイン演習室及び 淀川河川敷等屋外15名(3年生以上)				(90分、お昼休みを除く)			
21	5号館1階E科第1実験室 84名(1回12名)				1回目(60分)	2回目(60分)	3回目(60分)	4回目(60分)
22	10号館2階組立加工室 制限なし							いつでもきてください (240分)
23	1号館6階研究室 30名							いつでもきてください (60分)
24	1号館7階研究室 40名							いつでもきてください (20分)
25	2号館1階 30名							いつでもきてください (180分)
26	5号館1階大型熱流体実験室他 80組(保護者1名、小学生1名1組)							いつでもきてください
27	5号館前または5号館1階 80組(保護者1名、小学生1名1組)							いつでもきてください (30分)
28	1号館2階多目的室 50~60名							いつでもきてください
29	1号館6階 240組(保護者1名、小学生1名1組)							いつでもきてください (30分)
30	10号館7階K科学生実験室1 制限なし							いつでもきてください

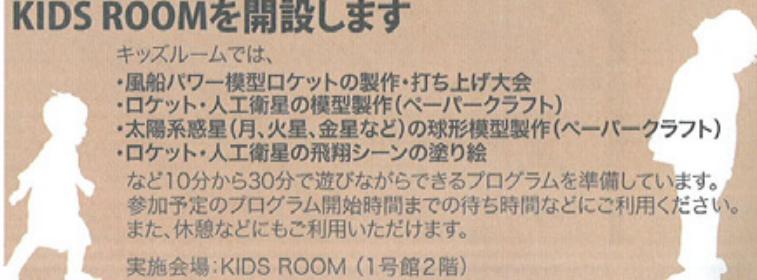
KIDS ROOMを開設します

キッズルームでは、

- ・風船パワー模型ロケットの製作・打ち上げ大会
- ・ロケット・人工衛星の模型製作(ペーパークラフト)
- ・太陽系惑星(月、火星、金星など)の球形模型製作(ペーパークラフト)
- ・ロケット・人工衛星の飛翔シーンの塗り絵

など10分から30分で遊びながらできるプログラムを準備しています。参加予定のプログラム開始時間までの待ち時間などにご利用ください。また、休憩などにもご利用いただけます。

実施会場: KIDS ROOM(1号館2階)



■事前プログラム申込シート 7月31日(金)までに送って下さい。

□ ファクシミリ送信の場合

下記太枠内を記入し、右の切り取り線で本用紙を切り取りFAX 06-6954-4049まで送信願います。

□ ハガキ郵送の場合

下記太枠と同様の内容をハガキに記入し、下記住所へ郵送願います。

〒535-8585 大阪市旭区大宮 5-16-1 大阪工業大学 教務部 教務課 工作・実験フェア 2009係

ご希望のプログラム番号（ひとつに○をしてください）

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

参加小学生氏名（学校名、学年）**学校名と学年も必ず記入願います**

ふりがな

氏名

小学校名

学年

ふりがな

氏名

小学校名

学年

保護者氏名 連絡先

ふりがな

住所 〒 - - -

氏名

eメールアドレス

電話 - - -

@

FAX - - -

※ 申し込み多数の場合は、『抽選』となりますのでご了承願います。なお、参加申込みいただいた方には、**参加状況のご連絡をいたしますので、FAXまたはeメールアドレスを必ず明記下さい。**

■大阪工業大学について

世のため、人のため、地域のために 大阪工業大学 学長 工学博士 井上 正崇

大阪工業大学は、工学部、情報科学部そして知的財産学部の3学部を有し、大宮そして枚方にあるふたつのキャンパスで、約8,000名の学生が学ぶ工科系大学です。

1922(大正11)年に建学。以来、「世のため、人のため、地域のために『理論に裏づけられた実践的技術を持ち、現場で活躍できる専門職業人の育成』を行う」ことを教育理念に掲げ、日本の発展に貢献する人材を数多く輩出しています。その教育は、徹底した実践主義で行われ、教員が学生と共に課題を共有し、密接に関わりながら知識、技術の体得と人間性の向上を促すことに特色があります。近年、「前に踏み出す力」「考え方」「チームで働く力」といったわたしたちが職場で働く上で必要な「社会人基礎力」が低下していることを受けて、経済産業省が全国の学生にその力を競う機会を設けています。本学は、本年「社会人基礎力育成グランプリ2009」において大賞を受賞。人工衛星の開発に関わるプロジェクト型の取り組みが全国でトップになり、その特色が改めて評価されています。

また、来年2010年4月には、工学部に「ロボット学科」「生命工学科」を新設。社会の要請に応え、次代を担う教育環境の実現にも真摯に取り組んでいます。現代社会では、グローバル経済が進展する中で、日本の技術力の低下や未来を担う子どもたちの理科ばなれが懸念されています。

本学は、真に活躍できるエンジニアを育成するために、ものづくり教育や環境教育をカリキュラムにも反映させた丁寧な教育を行っていますが、これらで培ってきた教育の実績から、理科のおもしろさを知ってもらうのに貢献できるとの確信を持ち、数年前から大学という「場」を広く社会に開き、地域の方々にも本学の持つノウハウや施設を活用いただく活動を行っています。

本パンフレットでご案内する催事は、そのうちのひとつです。大阪工業大学を知っていただき、教育の一端に触れていただく機会になることを願います。

■大宮キャンパスへのアクセス



駐車場はございません。自家用車でのご来校はご遠慮下さい。

淀川から大阪工業大学大宮キャンパスを望む